

## 《卵巣腫瘍の抗がん剤療法》

### 1 Monthly TC療法 (conventional TC) 1サイクル=21日間

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21				
	アプレピタント	制吐			内服	●	●	●					
1	ファモチジン 20mg デキサート 19.8mg ポラミン 5mg 生食 100mL	制吐・抗アレ			点滴(30)	●							
2	グラニセトロン 3mg	制吐			点滴(30)	●							
3	㊦㊰㊵パクリタキセル 生食 500mL	180 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴(180)	●	×	×	×				
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC4-6 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	×				
5	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●							

### 2 Monthly TC療法 (conventional TC)+Bmab 1サイクル=21日間 予定コース6回

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21				
	アプレピタント	制吐			内服	●	●	●					
1	ファモチジン 20mg デキサート 19.8mg ポラミン 5mg 生食 100mL	制吐・抗アレ			点滴(30)	●							
2	グラニセトロン 3mg	制吐			点滴(30)	●							
3	㊦㊰㊵パクリタキセル 生食 500mL	170-180 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴(180)	●	×	×	×				
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC5-6 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	×				
5	㊴アバステン 生食 100mL	15mg/kg	不明	不明	点滴 (90/60/30)	●	×	×	×				
6	生食 100mL				点滴	●							

### 3 Dose-dense TC療法 1サイクル=21日間 予定コース6回

催吐性リスク		中等度(上)													
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-7	8	9-14	15	16-21		
	アプレピタント	制吐			初日125mg、2・3日80mg	●	●	●							
1	ファモチジン 20mg デキサート8.25mg ポラミン 5mg 生食 100mL	制吐・抗アレ			点滴(30)	●									
2	グラニセトロン 3mg	制吐			点滴(30)	●									
	ファモチジン 20mg デキサート6.6mg ポラミン 5mg 生食 100mL	制吐・抗アレ			点滴(30)					●		●			
3	㊦㊰㊵パクリタキセル 生食 250mL	80 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴(60)	●	×	×	×	●	×	●	×		
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC5-6 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	×	×	×	×	×		
5	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●									
	生食 100mL				点滴					●		●			

### 4 Weekly TC療法 (w TJ) 1サイクル=28日間

催吐性リスク		中等度													
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-3	4-7	8	9-10	11-14	15	16-17	18-28	
1	ファモチジン 20mg デキサート9.9mg ポラミン 5mg 生食 100mL	制吐・抗アレ			点滴(30)	●			●			●			
2	グラニセトロン 3mg	制吐			点滴(30)	●			●			●			
3	㊦㊰㊵パクリタキセル 生食 250mL	60 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴(60)	●	×	×	●	×	×	●	×	×	
4	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC2 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	●	×	×	●	×	×	
5	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●			●			●			
	デカドロン錠8mg	制吐			内服		●			●			●		

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記  
 無断転載禁止

5 DC療法(DJ) 1サイクル=21日間 6サイクル実施予定

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21				
	アプレピタント				内服	●	●	●					
1	グラニセトロン 3mg デキサート 4.95mg				点滴(30)	●							
2	㊶ドセタキセル 生食 250mL	70 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴(60)	●	×	×	×				
3	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC4-5 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	×				
4	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●							

6 カルボプラチン単剤療法 1サイクル=21日間

催吐性リスク		中等度(上)											
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4-21				
	アプレピタント				内服	●	●	●					
1	グラニセトロン 3mg デキサート 4.95mg				点滴(30)	●							
2	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC5-6 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴(60)	●	×	×	×	×			
3	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●							

7 ランダ単剤療法 1サイクル=21~28日間

催吐性リスク		高度											
順	薬品名(略名)	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-21			
	アプレピタント				内服	●	●	●					
	デカドロン錠8mg				内服		●	●	●				
1	パロノセトロン 0.75mg デキサート 9.9mg				点滴(30)	●							
2	ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●							
3	硫酸Mg補正液 10mL ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●							
4	㊨ランダ 生食 500mL	75-100 mg/m <sup>2</sup>	軽中 不要	必要	点滴 (120≤)	●	×	×	×	×			
5	ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●							
6	ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●							
	ラクトリンゲル 500mL				点滴(120)		●	●					

8 ドキシル単剤療法 1サイクル=28日間 6サイクル実施予定

催吐性リスク		軽度											
順	薬品名	用量	肝	腎	経路・時間	1	2-28						
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分	●							
2	㊴ドキシル 5%ブドウ糖液 250mL	50 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴90分	●	×						
3	5%ブドウ糖液 100ml				点滴	●							

9 ドセタキセル単剤療法 1サイクル=21日間 6サイクル実施予定

催吐性リスク		軽度											
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-21						
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg				点滴30分	●							
2	㊶ドセタキセル 生食 250mL	70 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴60分	●	×						
4	生理食塩液 100 mL				点滴	●							

10 ハイカムチン+Bmab療法 1サイクル=21日間 予定コース数:増悪まで

催吐性リスク		軽度													
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6-21				
1	生理食塩液 100 mL デキサート 3.3 mg				点滴30分	●	●	●	●	●					
2	ハイカムチン 生理食塩液 100 mL	1.25mg/m <sup>2</sup>	不要	必要	点滴30分	●	●	●	●	●	×				
3	㊴アバスチン 生理食塩液 100 mL	15mg/kg	不明	不明	点滴 (90/60/30分)	●	×	×	×	×	×				
4	生理食塩液 100 mL				点滴	●	●	●	●	●					

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug .  
 \* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記

無断転載禁止

11 ハイカムチン単剤 1サイクル=21日間

催吐性リスク 軽度

薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5	6-21
1 生理食塩液 100 mL デキサート 3.3 mg	制吐			点滴30分	●	●	●	●	●	
2 ハイカムチン 生理食塩液 100 mL	1.5mg/m <sup>2</sup>	不要	必要	点滴30分	●	●	●	●	●	×
3 生理食塩液 100 mL				点滴	●	●	●	●	●	

12 GEM 1サイクル=28日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	用量	肝	腎	経路・時間	1	8	15	16-28
1	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分	●	●	●	×
2	㊴ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 mL	1000 mg/m <sup>2</sup>	必要	考慮	点滴30分	●	●	●	×
3	生食 100ml				点滴	●	●	●	×

13 GC療法(GEM+CBDCA) 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度(上)

順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-3	4-7	8	4-21
	アプレピタント	制吐			内服	●	●			
1	グラニセトロン 3mg デキサート 4.95mg	制吐			点滴30分	●				
	生理食塩液 100 mL デキサート 6.6 mg	制吐			点滴30分				●	
2	㊴ゲムシタピン 5%ブドウ糖 100mL	1000 mg/m <sup>2</sup>	必要	不要	点滴30分	●	×	×	●	×
3	カルボプラチン 5%ブドウ糖 250mL	AUC4 最大CLcrは125	軽中 不要	Calv ert	点滴60分	●	×	×	×	×
4	5%ブドウ糖 100mL				点滴	●			●	

14 Bmab維持療法 1サイクル=21日間 予定コース16回

催吐性リスク 最小度

順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	生理食塩液100mL				点滴	●	
2	㊴アバスタチン 生理食塩液100mL	15 mg/kg	不明	不明	点滴 (90/60/30)	●	×
3	生理食塩液100mL				点滴	●	

15 Bmab+リムパーザ維持療法 1サイクル=21日間 予定コース16回

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
	リムパーザ	300mg × 2	不明	≤50	内服		連日
1	生理食塩液100mL				点滴	●	
2	㊴アバスタチン 生理食塩液100mL	15 mg/kg	不明	不明	点滴 (90/60/30)	●	×
3	生理食塩液100mL				点滴	●	

16 リムパーザ維持療法

催吐性リスク 軽度

薬品名	用量	肝	腎	経路	
リムパーザ	300mg × 2	不明	≤50	内服	連日

17 ゼジューラ維持療法

催吐性リスク 中等度～高度\*

\* :NCCNガイドラインによる分類

薬品名	用量	肝	腎	経路	
ゼジューラ	200mg × 1 体重77kg以上か つ血小板数15万/ μL以上は 300mg/回	必要	不要	内服	連日

薬品名の印 ㊦ filter ㊨ hydration ㊰ premedication ㊲ route flush ㊳ supportive therapy ㊴ Time control ㊵ washout ㊶ vesicant drug.

\* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記。

無断転載禁止

18. **キイトルーダ単剤** 1サイクル=21日間

催吐性リスク		最小度					
順	薬品名	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-21
1	生理食塩液100mL				点滴	●	
2	㊦キイトルーダ 生理食塩液100mL	200 mg/body	軽度 不要	不要	点滴 (30≦)	●	×
3	生理食塩液100mL				点滴	●	

19. **ゼジューラ療法**

催吐性リスク		中等度～高度*					
薬品名	用量	肝	腎	経路			
ゼジューラ	200mg×1 体重77kg以上かつ 血小板数15万/ μL以上は 300mg/回	必要	不要	内服	連日		

\* : NCCNガイドラインによる分類

20. **CDDP+CPT-11併用療法** 1サイクル=28日間 3-7サイクル実施予定

催吐性リスク		高度																	
順	薬品名(略名)	用量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-7	8	9-10	11-14	15	16-17	18-28			
1	アプレピタント				内服	●	●	●											
	デカドロン錠8mg				内服		●	●	●			●			●				
	パロノセトロン 0.75mg デキサート 9.9mg				点滴(30)	●													
	グラニセトロン 3mg デキサート 9.9mg				点滴(30)							●				●			
2	ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●													
	3				硫酸Mg補正液 10mL ラクトリンゲル 500mL	点滴(60)	●												
4	㊦ランダ 生食 500mL	70 mg/m <sup>2</sup>	軽中 不要	必要	点滴 (120)	●	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×			
5	イリノテカン 生食 500mL	60 mg/m <sup>2</sup>	必要	透析 不可	点滴(90)	●	×	×	×	×	●	×	×	●	×	×			
6	ラクトリンゲル 500mL				点滴(60)	●													
					ラクトリンゲル 500mL	点滴(120)		●	●										
	生食 100mL				点滴						●			●					

21. **CPT-11単剤療法** 1サイクル=28日間 6サイクル

催吐性リスク		中等度																	
順	薬品名(略名)	用量	肝	腎	経路(分)	1	2-3	4-7	8	9-10	11-14	15	16-17	18-28					
1	デカドロン錠8mg				内服		●●			●●			●●						
	グラニセトロン 3mg デキサート 9.9mg				点滴(30)	●			●			●							
2	イリノテカン 生食 250mL	60mg/m <sup>2</sup>	必要	透析 不可	点滴(90)	●	×	×	●	×	×	●	×	×					
3	生食 100mL				点滴	●			●			●							